

もっと京都が  
面白くなります！  
**京 style**



### 「節分」

新年を迎えてもうすでに1月が過ぎました。大寒も過ぎ徐々に日は長くなってきましたが京都はまだまだ寒い日が続いています。2月に入るとすぐに「節分」です。元々節分は季節の変わり目を意味し、立春、立夏、立秋、立冬の前日の事で年に4回ありました。中でも長い冬の終わる立春は新しい1年の始まりとされ、次第に節分と言えば立春の前日を指すようになりました。平安時代から宮中では邪気(鬼)を追い払う「追儺(ついな)」という行事が行われおり、それが現在の風習になったと言われています。京都では昔から節分行事は大切にされ市内の社寺では趣向を凝らした様々な行事が行われます。中でも京都御所を中心にした四方の鬼門を守る4社(北野天満宮、吉田神社、壬生寺、八坂神社)は有名で、参詣すると1年を平穏に過ごせると言われています。又、最近あまり見かけなくなりましたが、魔除けとして節分の夜には家の門口にヒイラギの小枝とイワシの頭を飾る風習があります。ヒイラギは魔除けとして鬼門に植える植物としても知られています。ヒイラギの葉のトゲが鬼の目を刺すので鬼は入れず、イワシは臭いが強いので鬼が近寄れないのだとか。イワシを焼く煙も鬼が嫌がるといひます。最近再び注目されているのが「節分のお化け」です。元々は節分の夜にお婆さんが少女の格好をしたり、男性が女性に、あるいは女性が男性の扮装をしたりして普段と違う格好をすることにより、鬼をやり過ごすという意図で江戸末期頃に盛んに行われていたといひますが、現在では京都の花街の風習として残っています。ユニークな行事であるため、一般に復活させようとする動きもあるようです。



## HIRAIWA



私たちは皆様と共に  
成長していけることを  
願っています。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

効果のあるPRグッズの定番は **オリジナルのぼり旗**

イメージUP 戦略グッズの定番は **オリジナルピンバッジ**

地域のお祭りに大活躍する **祭裃**

**印旗・横断幕 腕章&タスキ 神社仏閣幕**

今すぐ  
アクセス!

京都 平岩

株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル

TEL 075-222-1041